

表 主要企業のCSR事例

業種	企業名	内容
金融	イタウ・ウニバンコ(銀行)	○感染症対策資金14億レアルを寄付。その内10億レアルはサンパウロ大学外科医でシリオリバネス病院総局長のチャブチャブ博士主導の専門チームが支援を策定。
	ブラデスコ(銀行)	○CTスキャナー、人工呼吸器、500万件分の検査キットを寄贈。 ○ブラデスコ銀行は病院向けにICUモニター500台寄贈。
	サントアンデル(銀行)	
	イタウ・ウニバンコ(銀行)	○病院資財調達費および社会的弱者救済を目的に3,000万レアルを寄付。 ○1,000万レアルを目標にデジタル募金開始(募金者1レアルにつき同社1レアル追加)。募金額の半分を野外病院建設に充当。 ○病院設備サービス供給者向けに5,000万レアルの融資ライン創設。
	バンコBV(銀行)	
	XP インベスチメントス(証券)	○2,500万レアル寄付。 ○顧客○従業員による「一緒に変えよう」と題したデジタル募金活動開始。2,500万レアルの寄付金を目指す。
	BTG パクトゥアル(銀行)	○医療従事者、住民支援機材購入、病床数増加、社会的弱者救済、大規模臨床試験を負担するため5,000万レアルを寄付。
	BBセグロス(保険)	○社会的弱者支援および中小零細企業家支援に4,000万レアル寄付。 ○社会的弱者支援は食品、衛生、清掃用品購入に充当。
小売	パン・デ・アスーカル(小売)	○社会的弱者支援に2000トンの食料寄贈。
	ロージャス・アメリカナス(ネット販売・小売大手)	○統一医療保険システム(SUS)とNGOに4,500万レアル超を寄付。 ○寄付は同社配送ロジスティク利用費、公立病院に人工呼吸器80個調達、野外病院建設、2万個の検査キット調達、高性能体温計と防護マスク1,000万枚調達、イースターエッグチョコレート300万個、紙おむつ1,800セット、水100万本、基礎食糧5万個、マスク製作用輪ゴムを供給に充当。
	マガジン・ルイーザ(ネット販売)	○同社オーナーが感染対策費用1,000万レアルを寄付。
	ヘーネル(衣料小売)	○感染治療、基礎資財調達費として医療機関に410万レアルの寄付。 ○130万枚のマスクとエプロンを寄贈。
資源・ イ エ ネ 燃 料 ギ ー ・ パ	ペトロブラス(石油公社)	○検査キット60万テスト分を統一医療保健システム(SUS)に寄贈。 ○同社スーパーコンピューターでウイルス解析を支援。
	バーレ(資源開発)	○州政府公共病院(200ベッド、集中資料室40ベッド)の建設経費を支援。 ○連邦政府に検査キット500万個を寄贈。 ○連邦政府に医師○看護師向け防護品(メガネ、手袋、マスクなど)を寄贈。 ○州、市、公立病院に清掃用品、アルコールジェル、ベッド、救急車、保護具を寄贈。 ○市立病院入院室改修費に150万レアル寄付。
	テレオス(エタノール精製)	○液体アルコール2,000リットルをSUSおよび医療機関などに寄贈。
	アトボス(エタノール精製)	○市保健事務局、業界団体、労働組合、NGOに液体アルコール16万リットルを寄贈。
紙・ 製 造 ・ パ ル プ	スザノ(紙・パルプ製造)	○同社オーナーは6,000万レアルを投入してトイレットペーパー60トン、紙オムツ約4トン生産○寄贈。
	カルビン(紙・パルプ製造)	○主に工場所在地域の病院や社会福祉医療機関向けに医薬品と食糧資財輸送用の梱包資材を寄贈。
食品・ 飲料 製 造	マルフリギ・グローバル・フーズ(食肉製造)	○保健省に検査キット購入費750万レアルを寄付。 ○自社工場で月産10トンのアルコールジェルを生産し、病院や医療機関に寄贈。
	BRF(食肉製造)	○5,000万レアルを寄付。同社工場が立地する周辺50都市60公共病院、および社会支援組織と医療専門家に食糧、医薬品、研究開発、社会開発基金を支援。 ○検査や体温計等医療用品、プラスチック製カバー、使い捨てキャップとガウン、アルコールジェル、人工呼吸器等の個人用保護具を寄贈。
	カカウショー(チョコレート製造販売)	○病院、医療センター、血液センターへの140万レアル分のチョコレートを寄贈。 ○チャリティー、学校、清掃、メンテナンス、セキュリティなど必需サービス会社へ30万個のイースターエッグチョコレートを寄贈。 ○サンパウロ州政府に病院用人工呼吸器購入費用100万レアルを寄付。
	ラクタ(チョコレート製造)	○社会的弱者を支援する団体○機関に50万個のイースターエッグチョコレートを寄贈。
	コカ・コーラ(清涼飲料製造)	○生活弱者コミュニティと廃棄物回収者向け基金を創設。 ○1万1,000人の個人業者、230協同組合で路上回収に月600レアルを2カ月支払い。
	ディアジオ(酒造製造)	○自社工場で5万リットルのアルコールジェルを製造し、セアラ州保健局に寄贈。
	ベルノッド・ヒカルド(酒造製造)	○自社工場で3万6,000リットルのアルコールジェル生産、病院に寄付。
	ゲルダウ(鉄鋼)	○両社は、民間のアルベルト○アインシュタイン病院と自治体共同で、100ベッドを有する統一医療保健システム(SUS)公共病院を建設。 ○ゲルダウは鋼材を無償提供、建設管理は無償提供。 ○アンベブはアルコールジェル100万本を生産○寄贈。
	アンベブ(飲料製造)	○アンベブは医療従事者用アクリル防護マスク300万個生産○製造。 ○レストラン閉鎖を救済するレストランメニュー○クーポン販売。レストランはクーポン販売による収入前倒しで従業員給与など固定費支払いが可能に。 ○同社物流機能を活用して飲食店オンライン注文立ち上げ。販売全体の2割に関して同社製品を販売することを条件に同サイト利用無償開放。
	ブラジルカシャサ研究所(Ibrac)(カシャッサ酒造業界団体)	○液体アルコール7万リットルを統一医療保険システム(SUS)に寄贈。
自動車 製 造 関 連	トヨタ(自動車製造)	○遠隔教育のための教師のトレーニング、地域コミュニティ収入保証を助成 ○個人向け支援募金立ち上げ。基礎食糧や衛生用品の購入や地域コミュニティに寄付。州政府にアルコールジェル3万本、救急車用車両4台提供。
	ホンダ(自動車・二輪製造)	○州政府○州立大学と共同で人工呼吸器製造○ブラジル全土に提供。
	FCA フィアットクライスラー(自動車製造)	○工場所在州に野外病院計2カ所建設。 ○ブラジルの人工呼吸器工場への投資のための資金調達の支援 ○3Dプリンターを使用したフェイスシールド2,000個の製造。 ○防護マスク3万枚寄贈 ○各州政府への車両125両無償貸与
	PSAプジョー・シトロエン(自動車製造)	○近隣当局医療従事者用フェイスシールドを生産○寄贈。
	自動車製造ほか各社(GM、FCA フィアットクライスラー、フォード、ホンダ、ジャガーランドローバー、ルノー、スカニア、トヨタ、アルセロール・ミタル、バーレ)	○全国工場職業訓練機関(SENAI)と共同で人工呼吸器を無償で修理○提供。
	パテリア・モウラ(バッテリー製造)	○10万枚のマスクを自社製造○寄贈。
他 の 業 製	ユニリーバ(衛生用品製造)	○州政府生活弱者対策、病院、介護団体の感染防止に70トンの衛生洗浄用品を寄贈。 ○公立病院向けに50トンの業務用クリーニング製品を寄贈。
	ヘリング(衣料製造販売)	○病院医療専門家防護服数1,000着を生産○寄贈。
そ の 他	ブラデスコ・セグロス(保険)	○レデレアル(医療機関)が建設する野外病院(総額4,500万レアル、集中治療室100ベッド台、入院ベッド100台)の建設費の一部(2,000万レアル)を均等負担。
	ロージャス・アメリカナス(ネット小売)	
	バンコサフラ	
	ブラジル石油ガス・バイオ燃料研究所(IBP)	
	ボトランチン(多国籍複合企業)	
	アリアンス・ソナエ(ショッピングセンター開発運営)	○同社オーナーは感染対策費用5,000万レアルを寄付。
	J&Fインベスチメントス(投資持ち株会社)	○小売と医療機関を支援する3億レアルのプロジェクト実施。小売向けに金融支援、テナント料免除○分割払い。医療機関向けに3万5,000個の基礎食糧と7万5,000個のマスク寄贈。60台のICUベッド設置支援。
		○国立研究所オズワルドクルズ財団(FIOCRUZ)に検査キット購入費2,700万レアル寄付。同社傘下のJBS(食肉製造)、フローラ(衛生用品製造)、エルドラドブラジル(パルプ製造)の各社は17州の市立病院に1万2,000個の保護具、21トンの食料、405トンの衛生用品○洗浄剤、マスクを寄贈。
	MRV(建設)	○創設者が感染対応費用1,600万レアルを寄付。
	EDP(電力)	○州公立病院用マスク購入に600万レアル寄付
	レマン財団(教育支援)	○公共教育ネットワーク学生4000万人の遠隔教育アクセスを支援。
	インベパール(都市交通)	○社会的弱者救済を目的にコミュニティや駅前で30トンの食料を寄贈。

(出所) 各種報道を基にジェトロにて作成